



**ドミニカ共和国**  
Dominican Republic



**たばこ産業の特徴**

1. アメリカによるキューバの経済制裁により、ドミニカ共和国はキューバを追い越してプレミアム手巻き葉巻では世界大手の輸出国になった。
2. 葉巻ブームが去り2001年の葉巻輸出は2.5億本に減少。
3. シガレットの年間消費数量は35億本、製造数量は年間27.7億本(2002)
4. シガレット会社はPhilip Morrisと提携しているE. Leon Jimenez(シェア86.8%)と、政府が一部所有している前Compania Anonima TabacaleraのLa Tabacalera(シェア13.2%)の2社。
5. ドミニカの気候風土は葉巻用プレミアム葉たばこの生産に適しており、ダークエアキューアド、サンキューアド葉を生産している(2000年には4,500トンを生産)。

**[1] 法規制**

**健康注意表示：**

「喫煙は貴方の健康に危険である」との健康注意表示を包かにする必要あり。

**広告規制：**

テレビ、ラジオ、ビルボードによる広告は禁止。広告には健康注意を掲載する必要あり。

**[2] 税制**

従価税	小売り価格に対して	16.00%
付加価値税	小売り価格に対して	5.20%
小売価格に占める税率		21.10%

**[3] 喫煙者プロフィール**

若者の喫煙率(2000年)：

男性	女性	平均
23.80%	16.00%	19.20%

**[4] 市場概況**

**葉巻：**

同国の葉巻輸出は、アメリカがキューバの経済制裁をしているために新しい製造地を探す必要があることから、キューバの政治情勢に大きくリンクしている。

1995年に初めてドミニカ共和国はプレミアムの手巻き葉巻の世界大手の輸出国としてキューバを追い抜いた。1999年には3億7,600万本を製造した。2001年には2億5,000万本に減っている。

業界筋によれば、葉巻ブームが去った後、数百あった手巻き葉巻メーカーは2001年には100社に減った。5年前の登録工場数は1/3以下に減少した。

葉巻統計データ(単位100万本)

	1998年	1999年	2000年	2001年	2002年
葉巻製造量	na	233.5	238.1	239.2	188.6
輸出数量	na	na	na	na	na
輸入数量	na	na	na	na	na

**シガレット：**

シガレットの製造数量は1999年の40億本から、2002年には27.7億本に減った。

シガレット市場関係データ

	2001年	2002年
消費数量	NA	35億本
フィルタ付きの割合	NA	99.40%
ソフト包かの割合	NA	77.80%
Leon Jimenes(Philip Morris)のシェア	87.00%	86.80%
Compania Anonima Tabacaleraのシェア	13.00%	13.20%
主要ブランドのシェア		
Marlboro	31.50%	26.50%
Nacional	55.10%	59.80%
Monte Carlo	5.80%	5.60%

シガレット統計データ(単位100万本)

	1998年	1999年	2000年	2001年	2002年
製造数量	na	4,015	3,957	3,388	2,772
輸出数量	na	na	6	na	na
輸入数量	na	na	4	na	na

## [5] 製品概要

### 主要ブランド

葉巻： Don Diego, Santa Damiana, Dunhill, H.Upman, Montecristo。  
シガレット： Malboro, Nacional, Nontecarlo, Cremas, Casino, Winston。

## [6] 企業概要

ドミニカ共和国のシガレット会社は、E. Leon JimenezとLa Tabacalera (前Compania Anonima Tabacalera) の2社しかない。

E. Leon Jimenez社はPhilip Morrisと提携している私的企業で、リーディング企業であり、85%のシェアを持ってLa Tabacaleraは政府が一部所有しており、スペインとドミニカのパートナーによる民間企業が残りを持っており、主要な葉巻メーカーにはTabacalera de Garcia Ltdがある。

## [7] 葉たばこ概要

ドミニカ共和国はかなりの量の葉たばこを生産している。

ほとんど理想的な土壌、気候、湿度、風がプレミアム葉たばこや製品を保証している。

40平方キロメートルで葉たばこが栽培されている。主な産地はラベガ、プエルト・プラタ、サンチャゴ、バルベルド、モンテクリスティである。

ドミニカ共和国で生産される葉たばこの90%以上がダークエアキュアード葉とサンキュアード葉である。産葉は主に高品質のたばこや葉巻用の国際需要向けである。国内シガレット製造用に少量の黄色種とパーレー葉も生産されている。

90年代末の葉巻ブームにより増加する需要に生産量が対応できず、葉たばこの価格は上昇した。

その結果、乾物重量で3万トンという記録を出したが、これが過剰生産をもたらした。このために葉たばこ流通チャンネルの全てのレベルで大きな歪みが生じた。

政府はIntabacomを通じて介入して、生産面積を制限し生産数量を正常化しようとした。

その結果、2000年の生産数量は4,500トンにまで減った。たばこ産業には約25,000人が従事している。